



多様なシーンに合わせた繊細な技術が生み出すアレンジ

ヘアスタイルは一昔前までは流行に左右されるものでしたが、現在ではお客様の個性を活かし、その人の魅力を最大限に引き出すことが求められます。競技では4つの課題が出され、それぞれの要素を的確に表現する技術を競います。競技は2日に分けて行われ、一般的なデイスタイルや結婚式用のブライダルヘアなど、さまざまなヘアスタイルを作り上げていきます。髪の毛を整えるカット技術、動きをつけるパーマントウェーブ、そしてヘアアレンジやメイクアップといった、人の魅力を引き出す繊細な技術に注目です。



競技について 競技時間: 2日 / 6時間45分

競技課題は4つ。商用的なデイスタイルを作る『コマースル・カットスタイル』、アーティストックさが求められる『クリエイティブ・テクニカルスタイル』、結髪技術を競う『ブライダル・ロングスタイル』、カットとセットのみでダウンスタイルを完成させる『ファッション・ヘアスタイル』で、技術力と美的感性の鋭さを競います。

競技職種と生活との関わり

美容とは、パーマントウェーブ、結髪、化粧などの方法により、容姿を美しくすることです。そして、美容師の職務は、美容のプロフェッショナルとして、人の容姿を美しくすることです。多様化するお客様のニーズにお応えするためには、多様な技術が必要になっています。的確な技術でお客様のイメージにかなうヘアスタイルを作り上げ、お客様に心からご満足していただく。そのお客様のご満足の笑顔こそ、美容師という仕事の大きな魅力です。

前回大会金メダリストからメッセージ!

今を全力で取り組むよう
頑張ってください!



安間 耕助さん
(学)国際文化学園



鋭い美的感覚と的確な動作で ヘアスタイルを作り出す!

ポイントとなるのはスピード感。それぞれの課題で求められる要素を、いかにして時間内に完成させるかが重要です。ヘアスタイルを完成させるためにはたくさんの技術が必要ですが、それ以上にお客様に心からご満足していただくことが大切な仕事。その人の負担にならない時間での完成が求められます。多様な技術の一つひとつ確実にこなしていくことで、スピーディーな動作を実現することができます。

森本 公子主査
全日本美容業生活衛生
同業組合連合会

